

総務常任委員会報告書

議 長	事務局長	次 長	書 記
			

会 議 日 時	令和4年3月10日（木） 午前9時30分 ～ 午前12時			
会 議 場 所	○議員控室 ☒ 委員会室 ○議会図書室 ○その他（ ）			
出 席 者 数	委員 6名のうち出席者 6名			
出 席 委 員	委 員 長	緒方 正綱	委 員	岩井 優之介
	副委員長	村井 眞菜	委 員	橋本 章央
	委 員	中屋 康	委 員	味元 和義
事 務 局				
説 明 者	企 画 課	課 長 川上武史	総 務 課	課 長 熊谷敏郎
		副課長 武田正人		副課長 佐竹雅人
		主 事 谷 雅仁		
傍 聴 者				
付 議 事 件	1. 所管事務調査について			
	①聞き取り調査 ②集落活動センター ③職員の時間外労働			
	2. その他			
審 査 ・ 調 査	1－① 聞き取り調査について			
	・ 広報広聴常任委員会でまとめたものを各課に配布してもらえばいい。			
	1－② 集落活動センターについて			
	委員会から町長に提出した提案書について、企画課長から今の動き、状況の報告を受けた。報告後、委員から意見があった。			
	・ 集落活動センターが事業をすることによって、代価を得られる仕組みをもっと積極的に支援できないか。方法を考えてくれたらいい。（委員の意見）			
	前向きな対応について、実現できる部分も幾つかあると受け止めた。			
	1－③ 職員の時間外労働について			
	水曜日のノー残業デーについて状況報告を受けた。			
	・ 庁議において徹底を図った。夜間の会議をいれない。時間外をすべき内容かどうか管理職が判断する。水曜日の終業時には副町長、総務課長で各課を巡回し声掛けをしている。感触としては減っていると感じるが、若干。時間外があり完全ではない。終礼については毎週水曜日に、総務課ではやっている。庁議の中で、各課長にやるように指示している。労をねぎらうと同時に水曜日のノー			

	残業デーの確認の詰めを行うために指示しているが、各課の状況はまだ把握できていない。とりあえず、水曜日の残業をゼロにしていきたい。			
	他の曜日についてもコツコツとやっていきたい。			
	【委員の意見】			
	・夜の会議が約3割を占めている。副町長は町主催の会は水曜日は無しにすると 言っている。それを徹底してもらいたい。			
	・対策について、3ヶ月とかやってみて、どんな感じが検証もしていけばいい。 それによってどう効果が出てきたのかを委員会として確認したい。			
	・広い所で一人だけ残って残業をする。非常に無駄がある。次の日に残せるもの は次にすればよい。もう少しやり方があるのではないか。			
	・残業が人について回る、どの部署へ移っても残業があるということがある。職 員の中に不満というものがアンケートにもあった。人事評価そのものは正当か。 等々の意見が出された。			
	2. その他			
	・視察研修については、正・副委員長でコロナの状況をみながら計画していく。			
	(12時終了)			
	報 告 日	令和4年4月5日(火)	委員長署名	緒 方 正 綱 